



# アライブ Alive

2019年9月発行

Vol.007

医療法人 誠医会  
月岡医院  
内科・消化器内科

## 「第5回出張認知症カフェin高尾山」

2019年7月25日14時より、越前市福祉健康センターにて「第5回出張認知症カフェin高尾山」を開催しました。

第5回目となる今回の出張認知症カフェin高尾山は、若年性アルツハイマー型認知症の当事者である丹野智文さんを講師にお迎えし、「認知症とともに笑顔で生きる」と題して講演頂きました。

### 2度の講演を開催

丹野智文さんは若年性アルツハイマー型認知症の当事者で日本認知症ワーキンググループ「おれんじドア」の代表を務めます。日本を代表する認知症当事者の講演という点もあり、当日は200名以上の方が参加されました。まずは認知症と診断されたから現在までの経過についてのお話、また、その中で認知症とどのように付き合っていけばよいかについて話を聞かせていただきました。さらに18時から、医療介護に携わる専門職の方40名を対象に、2度目の講演をしていただきました。

### 講演の内容

認知症になると、当事者や家族は認知症になる前の姿を追い求めてしまい、現状を受け入れられなくなってしまう。認知症を隠すのではなく、今までのようにはいかないことを受け入れる勇気を持ち、毎日の生活を楽しむことが大切です。「おれんじドア」は、そのような新しい人生の再構築をサポートするために2015年に設立されました。アルツハイマー型認知症と告知された当初は、ショックで頭が真っ白になりました。しかし、家族



日本認知症ワーキンググループ「おれんじドア」代表 丹野智文さん



会場には200名を超える参加者が



認知症に対する偏見がなくなる社会へ  
現在、丹野さんは認知症に悩む方から多くの相談を受けるそうです。メールやラインでアドバイスをしたり、時には直接会いに行ったりすることもありますが、そうして、認知症と診断されて困っている人にアドバイスし、またそのような方の声を当事者として発信していく活動も行っています。丹野さんの活動を通じて、認知症に対する偏見がなくなる日がくることを期待したいと感じた講演会でした。(理事長)



丹野さんを囲んで

## ピア～まちをつなぐもの～ 上映会開催

在宅医療に懸命に取り組む、若き医師と仲間(ピア)たち。命と希望の物語

「介護福祉士を主人公にした」ケアニン あなたでよかった。を手がけた製作スタッフが、悩みながらも懸命に高齢化社会の大きな課題である在宅医療に取り組む若手医師の姿を描いていく人間ドラマ。

日時 令和元年10月3日(木)

①14:00～ ②18:30～

会場 越前市文化センター

入場料 1,000円



## スタッフ通信



デイサービス パワーリハビリ アイ 作業療法士 高木 舞さん

デイサービス パワーリハビリ アイ 越前市本多1丁目12-3 TEL.0778-21-5833

作業療法士になろうと思ったきっかけは？  
もともと医療のお仕事に興味があったのと、医療従事者の姉が「リハビリの先生という仕事もあるよ」と教えてくれたのがきっかけです。治療することだけでなく、人と深く関わり笑顔を増やしていく仕事に魅力を感じ、作業療法士になろうと思いました。

日々の仕事で感じることは？  
ご利用者の皆様は人生の大先輩。生活の知恵から人との付き合い方まで、私のほうがアドバイスをいただくこと、学ぶことがたくさんあります。私がつけている知識の中でお役に立つものがあれば嬉しいですし、支えあいながら生きていくことの大切さを実感しています。



医療法人 誠医会

## 月岡医院

内科・消化器内科

〒915-0811 越前市本多1丁目10-18  
TEL: 0778-23-0220  
URL: <http://tsukioka-med.com/>  
診療時間 月 火 水 木 金 土 日/祝  
8:30-12:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休  
14:00-18:00 ○ ○ ○ 休 ○ ※ 休  
※第2・4土曜は14:00～16:00の診療  
◎毎週月・木曜は早期診療を実施(AM8:00～)  
◎診療の予約承ります f フェイスブックもご覧ください





# ご利用者のお声を聞いてみました

デイサービスひかりは、定員18名の小規模デイサービス施設。機能訓練や外出訓練、レクリエーション、趣味活動など、ご自宅のような空間でゆったりと過ごせる施設です。ご利用者にお話を伺いました。



【プロフィール】  
田中幸子さん(80代)  
越前市在住。週2回、「ひかり」をご利用されています。息子さんご夫婦、お孫さんと暮らしていらっしゃいます。ひ孫さんも5人いらっしゃって、お盆や正月には大勢が会いに来てくれるそう。



(左から)田中幸子さん、福岡文枝さん・香苗さん

福岡香苗さん(90代)・文枝さん(80代)ご夫婦  
越前市在住。文枝さんは週2回、香苗さんは週3回、ご自宅から歩いて通っていらっしゃるお二人。「ひかり」では施設内にある陶板浴がお気に入り、よく利用されているそうです。

(田中さん)  
「自宅で転んで骨折したこと  
をきっかけに、家族や市役所  
の方からデイサービスを利用  
することを勧められました。  
みんなと外出するのも楽しい  
ですが、ここにきていろいろな  
方とお話できるのが、一番  
楽しいです。家族にも『おばあ  
ちゃん、ここにきて本当によ  
かったねえ。』って言われている  
んですよ。スタッフの皆さんは  
本当に気配りが素晴らしく  
て、大変お世話になっていま  
す。」  
(田中さんのお嫁さんから  
ひと言)  
「見学の時にお義母さんが  
『ここに決める！』と即決で  
した。施設内が明るくて、  
アットホームな雰囲気を感



ご利用者の方がいろんな材料で手作した作品で、施設内は華やいています。



じたのだと思います。職員の方  
は家族同然。私たちの目が届か  
ないところまでしっかり見てい  
てくださって心から安心できま  
す。」



楽しそうに作品作りに励んでいるみなさん

(福岡香苗さん)  
「自宅から近いので、膝のリハビリも兼ねて歩いて通っています。特に陶板浴が好きで、続けていたら不整脈も治ったんですよ。とつても気持ちよくてたくさん汗をかきます。」  
(福岡文枝さん)  
「私はここでみんなで漢字の問題を出し合ったりする脳トレが大好き。わいわい言いながらスタッフさんも含めて楽しんでいきます。スタッフさんは何でも相談できて甘えられる存在。よくしていただいで本当に感謝しています。」



生活相談員 玉村典子

デイサービスひかりは、平成23年5月に設立された定員18名の小規模デイサービスです。外出や家事の機能訓練や脳トレ、体を動かしたり考えるゲーム、作品づくりなどを行っています。個人個人が興味を持つことをしながら楽しく過ごしてもらおうことを心掛けていて、ひかりにいる間気持ちよく、楽しい気持ちになってもらいたいと日々思っています。施設内にある陶板浴は、室温40度前後、湿度15%前後の低温低湿の温浴ルーム。「足の痛みが和らいだ」「よく眠れる」とご利用者の皆様から大変人気です。スタッフは看護師・機能訓練士、介護福祉士など。自宅のような空間で自然に楽しく活動できるよう、スタッフ全員がお手伝いしています。

## 「地域包括ケアシンポジウム」に参加しました



7月20日(土)に長野県佐久市にて開催された地域ケア総合研究所主催の地域包括ケアシンポジウムにシンポジストとして参加してきました。地域包括ケアとは、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供されるようにすることです。記念講演として、埼玉県立大学 理事長、慶応義塾大学 名誉教授である田中 滋先生より「社会制度の歴史とこれからの前進に果たす医療と介護の役割」という内容でお話がありました。田中先生のお話は、何度拝聴しても示唆に富む内容で素晴らしいかったです。

その後、基調講演として長崎県佐世保市の社会医療法人財団白十字会 理事長 富永雅也先生から、社会医療法人：地域の中核病院の役割」というお話がありました。職員3000人という病院の先進的な取り組みについて学びました。

最後に、基調講演2として、「在宅医療と介護の役割」で地方無床クリニックにおける地域包括ケアへの取り組みを医療法人誠医会 理事長 月岡幹雄が報告いたしました。地方の小さなクリニックが、地域の人が住み慣れた環境で生活を続けられるように取り組んでいることと今後の計画について発表しました。(理事長)

## 根拠に基づいた介護技術研修No.2



昨年度、地域ケア総合研究所の須江祐子先生を迎え、キャリア段位制度による根拠に基づいた介護技術研修会を開催しました。昨年度は各事業所のリーダーがこの研修を受け、一般の介護職員に指導、研修会を開催していましたが、今年は再度同じ研修を小規模多機能ホームなどの一般介護職員と看護職員向けに開催しています。小規模多機能は、通い訪問・泊まりを柔軟に変更しながら、重度の介護が必要な方も在宅生活ができることをサポートする施設です。この施設の介護職員のレベルアップを行うことで、より重度な方の「自宅で暮らしたい」という希望を応援することができそうです。

「やはり、直接講師から指導を受けるのは緊張します」と職員。みな気を引き締めてがんばっています！

## はぐるま太鼓さん 迫力の太鼓演奏

毎年アイ夏祭りの一番の楽しみ！はぐるま太鼓さんの太鼓演奏が開催されました。周田の事業所や近所の方、ご利用者のご家族も集まって、迫力の演奏を一緒に体感しました。

はぐるま太鼓さんは7年間毎年夏にアイに来てくださっています。1年1年少年だった子ども達が立派な青年に成長している姿を見ることもアイのご利用者の楽しみみです。

大迫力の演奏に、皆さんも大きな拍手で力いっぱい応援していました。

